# 参考資料3 個人アンケート調査票

<b>Q1</b> あなたの性別は次のうちどれですか	١.	
○ 男性		
	次へ	
<b>Q2</b> あなたの 年齢は次のうちどれですか	•	
〇10代以下		
O 2014		
O 30ft		
○ 40ft		
○ 50代		
○ 60ft		
○ 70代以上		
	次へ	
<b>Q3</b> 現在、あなたが従事している仕事や い。	勤務先の状況として	「、あてはまるものを1つ選んでくださ
○ 仕事あるいは勤務先は1つ		
○ 仕事あるいは勤務先が2つ		(を含む)
○ 収入源となるような仕事を		
	次へ	

複数の仕事をされている場合、以下の設問では、特に指示がない限り、もっとも従事している時間が長い仕事についてお答えください。

# Q4

あなたの現在の就労形態をお答えください。

また、配偶者・バートナーがいる方は、配偶者・バートナーの現在の就労形態もお答えください。

あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んでください。(それぞれひとつずつ)

※配偶者・パートナーがいない場合は、「配偶者・パートナー」について、「配偶者・パートナーはいない」を選んでください。

※配偶者・パートナーの状況については、事実婚を含めてお答え下さい。

(以下の設問も同様にお考え下さい。)

	回答方向	正社員	無期契約社員	有期契約社員	アルバイト	バ  -  -	会社派区員	派遣社員	個人事業主(雇用者あり)	(雇用者なし、フリーランス等を含む)個人事業主	家族従業員	収入源となるような仕事をしていない	配偶者・バートナーはいない
1	あなた	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	配偶者・バートナー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

次へ

# Q5

あなたの勤務先の業種、あるいは、あなたが従事する仕事の業種は次のうちどれですか。

- 官公庁・公務員
  農林水産業
  鉱業、採石業、砂利採取業
  建設業
  製造業
  電気・ガス・熱供給・水道業
  情報通信業
  連輸業・郵便業
  小売業、卸売業
- 金融業、保険業
- 不動産業、物品賃貸業
- ○宿泊業、飲食サービス業
- 教育、学習支援業
- 医療、福祉
- ○その他サービス業
- その他

Q6
あなたが居住する都道府県を1つ選んでください。
V
•
次へ
<b>Q7</b> あなたの居住地として、あてはまるものを1つ選んでください。
○ 大都市(政令指定都市、東京都区部)
○ 中都市(人口10万人以上の市)
○ 小都市(人口10万人未満の市)
○町村
次へ
<b>Q8</b> あなたには、お子さんがいらっしゃいますか。 また、何人いらっしゃいますか。 あてはまるものを1つ選んでください。
○ 子どもはいない
○ 子どもが1人いる
○ 子どもが2人いる
○ 子どもが3人いる
○ 子どもが4人いる
○ 子どもが5人以上いる
次へ
00
<b>G9</b> 一番下のお子さんの年齢として、あてはまるものを1つ選んでください。
0 - 15 + 35
○ 3歳未満
<ul><li>○ 3歳以上、小学校入学前</li><li>○ 小学生</li></ul>
○中学生
○ 高校生
○ 高校卒業相当以上
次へ

<b>Q10</b> 現在、同居している家族として、あてはまるものをすべて選んでください。	,(いくつでも)
□ 配偶者・バートナー	
□ 予ども	
□ 自分の父親	
□自分の母親	
□ 配偶者の父親	
□ 配偶者の契執	
□祖父母	
□ 姉妹兄弟	
□ その他 □	
□同居者はいない	
次へ	
<b>Q11</b> あなたの最終学歴として、あてはまるものを1つ選んでください。	
55 5 1 2 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1	
○ 中学校	
○ 高等学校	
○ 専門学校	
○ 短大·高專	
○大学	
〇 大学院	
○ その他	
次へ	
- X-X	
Q12	
あなたの昨年度の年収として、あてはまるものを1つ選んでください。	
O (10.1 4.)	
○収入なし	
○ 100万円未満	
○ 100万円~150万円未満	
○ 150万円~300万円未満	
○ 300万円~500万円未満	
○ 500万円~700万円未満	
○ 700万円~1000万円未満	
○ 1000万円~1300万円未満 ○ 1000万円~1300万円未満	
〇 1900万円以上 〇 to to 5 to 1)	
○ わからない	
次へ	

○ 10人以下
〇 11~100人以下
○ 101~300人以下
〇 301~500人以下
〇501~1000人以下
〇 1001人以上
○ わからない
决へ
Q14
あなたの現在の仕事の内容として、もっともあてはまるものを1つ選んでください。
○ 専門職·技術職A(医療、保健、福祉(保育·介護)、教育分野の専門職·技術職)
<ul><li>専門職・技術職B(弁護士、会計士、税理士、エンジニア、情報処理など、 その他の分野の専門職・技術職)</li></ul>
○ 管理職(課長職相当以上)
○ 事務職(一般事務、企画、広報、経理など)
○ 営業・販売職(店員、不動産販売、保険外交、外勤など)
○ サービス職(理・美容師、料理人、ホールスタッフ、ホームヘルパーなど)
<ul><li>○ 生産現場職(製品製造・組立、自動車整備、建設作業員、 大工、電気工事、農水産加工など)</li></ul>
○ 運輸・保安職(ト ラック運転手、船員、郵便等配達、通信士、警備員など)
○ その他
次へ
Q15
あなたはどのような労働時間制度のもとで働いていますか。 あてはまるものを1つ選んでください。
○ 始業・終業が定時で定められている(下記に示す労働時間制度やその他以外)
○ 変形労働時間制
○フレックスタイム制
○ 裁量労働制(みなし労働時間制)
○ 短時間動務制度
○ 交替制·シフト制
○ その他
○ わからない
次へ

Q13 あなたの勤務先の従業員規模として、あてはまるものを1つ選んでください。

ー あなたの日頃の生活における、「仕事」「家庭生活」「地域・個人の生活等」の優先度についてお聞きします。

お聞きします。「仕事」「家庭生活」「地域・個人の生活等」の希望する優先度と、実際の優先度としてあてはまるものを1つずつ選んでください。(それぞれひとつずつ) ※「1・希望」については、現在仕事をしていない場合でも、就労希望がある場合などは、仕事のある生活を想定してお考え下さい。 ※「仕事」については、就労(就職活動に時間を費やすことなど)を含めてお考え下さい。 ※「家庭生活」については、親など家族との時間や、今後の家族形成等を含めてお考え下さ

い。 ※「地域」については、地域での近所づきあいやスポーツ・趣味の活動、社会貢献活動等を含めてお考えください。

		2
回答方向	希望	現実
「仕事」を優先	0	0
「家庭生活」を優先	0	0
「地域・個人の生活等」を優先	0	0
「仕事」と「家庭生活」をともに優先	0	0
「仕事」と「地域・個人の生活等」を ともに優先	0	0
「家庭生活」と「地域・個人の生活等」を ともに優先	0	0
「仕事」と「家庭生活」と 「地域・個人の生活等」をともに優先	0	0
わからない	0	0

次へ

あなたは、仕事と生活の両立がとれていると思いますか。 ※現在仕事をしていない場合でも、「仕事をしていないこと」があなたの本意であるかどうかなどを含めてお考え下さい。

- そう思う
- ややそう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- ○まったくそう思わない

あなたの仕事と生活の状況として、あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んでください。 (それぞれひとつずつ)

	回答方向	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちりともいえない	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない
1	仕事で疲れて、他こやりたいことができないことがよくある	0	0	0	0	0
2	仕事をしていないときも仕事のことが心配になることがよくある	0	0	0	0	0
3	仕事のために、家族と過ごす時間が足りないと感じることがよくある	0	0	0	0	0
4	家族やパートナーから仕事をしすぎだと、不満を言われることがある	0	0	0	0	0
5	家庭での責任を果たすために、仕事が犠牲になることがよくある	0	0	0	0	0

次へ

あなたの「仕事」「家庭生活」「地域・個人の生活等」のそれぞれの満足度を教えてください。

(それぞれひとつずつ) ※「仕事」については、現在仕事をしていない場合でも、就労の希望の状況を含めてお考え

本により、 ボーン・では、現在に乗るしているい場合でも、初力の布皇の が下さい。 ※「家庭生活」については、親など家族との時間や、結婚やパートナーを持つことへの希望の 状況を含めてお考え下さい。 ※「地域」には、地域での近所づきあいやスポーツ・趣味の活動、社会貢献活動等を含めて お考えください。

	回答方向	満足している	まあ満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である
1	仕事	0	0	0	0	0
2	家庭生活	0	0	0	0	0
3	地域・個人の生活等	0	0	0	0	0

<b>Q20</b> 教育機関を卒業後、初めて就職してから現在までの就労状況として、あてはまるものをすべて選んでください。(いくつでも)
□ 離職をせずに働き続けている
□ 1年未満の離職期間がある(転職を含む)
□ 1年以上の離職期間がある (以前は働いていたが、現在は働いていない場合を含む)
□ 教育機関を卒業してから、現在まで収入源となるような仕事をしていない
次へ
21 「職経験がある方にお聞きします。 年以上の離職をしたきっかけとしてあてはまるものをすべて選んでください。(いくつでも) 11年以上の離職が複数ある場合は、最初の1年以上の離職についてお答えください。
□第一子の妊娠・出産
□第二子の妊娠・出産
□ 第三子以降の妊娠・出産
□育児
□介護
□心身の健康
□大学・大学院進学や留学など
□ 転職をきっかけとした1年以上の離職
□その他
□ 特にない
□わからない
次へ
3
<b>Q22</b> 1年以上の離職(退職含む)をした当時の就労形態としてあてはまるものを1つ選んでください。 ※1年以上の離職が複数ある場合は、最初の1年以上の離職についてお答えください。
○ 正社員
○ 無期契約社員
○ 有期契約社員
○アルバイト
○ /¹
○ 会社役員
○派遣社員
○ 個人事業主(雇用者あり)
○ 個人事業主(雇用者なし、フリーランス等を含む)
○家族従業員
○わからない
次へ

1年以上の離職をした際、あなたは当時の仕事を続けたいと考えていましたか。 ※1年以上の離職が複数ある場合は、最初の1年以上の離職についてお答えください。

- 強く希望していた
- やや希望していた
- ○どちらともいえない
- ○あまり希望していなかった
- 全く希望していなかった
- わからない

次へ

### Q24

る。 結婚や対張・出産、育児をきっかけとした1年以上の離職(退職以来、現在まで働いていない場合を含む)について、その離職理由としてあてはまるものをすべて選んでください。 (いてつでも)

、 ※1年以上の離職が複数ある場合は、最初の1年以上の離職についてお答えください。

育児を優先	

- □ 希望する時間帯に働けそうになかった
- □ 希望するよりも長い時間働くことが求められた
- □ 産前産後休業や育児休業をとれそうになかった
- □ 職場に育児との両立を支援する雰囲気や理解がなかった
- □ 結婚・妊娠した女性は退職するという職場慣行があった
- □ 仕事に希望がもてなかったため辞めた
- □ 解雇、退職勧奨など不利益な扱いを受けた
- □ 保育園等に子どもを預けることができなそうだった
- □ 自分の体力や健康上の理由から辞めた
- □ 配偶者・パートナーの勤務地や転動の都合で辞めた
- □ もともと、結婚などライフイベントを機に仕事を辞めるつもりだった
- □その他
- □ 特にない

次へ

# Q25

現在の就労希望として、あてはまるものをひとつ選んでください。

- すぐに働きたい
- Uばらくしたら、働き始めたい(子どもが大きくなったら働く場合など)
- 特に時期は決めていないが、将来は仕事をしたい
- 現在も、将来についても、就労希望はない

が対けていてどのようにお考えですか。 以下の項目について、あてはまるものをそれぞれにつずつ選んでください。 (それぞれひとつずつ)

	回答方向	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
1	やってみたい仕事がある	0	0	0	0	0
2	仕事を通じて、経済的に自立したい	0	0	0	0	0
3	仕事を通じて、経済的な余裕を持ちたい	0	0	0	0	0
4	仕事よりも、家事や育児など家庭生活に時間を費やしたい	0	0	0	0	0
5	仕事よりも、趣味・娯楽などに時間を費やしたい	0	0	0	0	0
6	心身の健康上の理由から仕事をすることに不安がある	0	0	0	0	0
7	働くことがストレスになるのではないかという不安がある	0	0	0	0	0
8	仕事を通じて、経験や知見を活かしたい	0	0	0	0	0
9	仕事を通じて、社会との関わりを持ちたい	0	0	0	0	0
10	仕事を通じて、人生を豊かにしたい	0	0	0	0	0

なたの働き方についてお問ぎします。 以下の項目についてどのように思いますか。 あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んでください。(それぞれひとつずつ)

	回答方向	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
1	通知時間が長い	0	0	0	0	0
2	労働時間が長い	0	0	0	0	0
3	残業のある日が多い	0	0	0	0	0
4	都合のよい時間に働くことができる	0	0	0	0	0
5	深夜の時間帯に働くことが多い	0	0	0	0	0
6	土日や祝日に働Kことが多い	0	0	0	0	0
7	働K場が限られている	0	0	0	0	0
8	休みが少ない	0	0	0	0	0
9	休暇がとりにくい	0	0	0	0	0
10	給料や種間が少ない	0	0	0	0	0
11	雇用や就労が安定していない	0	0	0	0	0
12	自分の意欲や能力を十分に活かせる	0	0	0	0	0
13	責任が少ない	0	0	0	0	0
14	転動の可能性がある	0	0	0	0	0
15	仕事や生活が組織に縛られている	0	0	0	0	0
16	家事・育児・介護などとの両立がしやすい	0	0	0	0	0
17	配偶者の仕事の状況や収入に合わせて、自分の仕事を調整している	0	0	0	0	0
18	現在の主な仕事をしつつ、他の仕事もしてみたい(副業・兼業など)	0	0	0	0	0
	回答方向	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない

はなか。 あなたは現在の就労形態や働き方を変えたいと思いますか。 あてはまるものをそれぞれいつずつ選んでください。(それぞれひとつずつ) ※「就労形態」は、正社員や契約社員、パート、アルバイトなどの雇用形態のほか、会社経営 や個人事業主、フリーランス等、就労のあり方のことをいいます。



次へ

**Q29** どのような就労形態に変わりたいですか。 あてはまるものを1つ選んでください。

今後働くとしたらどのような就労形態で働きたいですか。 あてはまるものを1つ選んでください。

- 会社等に雇われる正社員
- 会社等に雇われるパート・アルバイト
- 会社役員
- 派遣社員
- 個人事業主(雇用者あり)
- 個人事業主(雇用者なし、フリーランス等を含む)
- 家族従業員
- 働かない
- ○その他
- わからない

あなたの週あたりの実労働時間をお答えください。 複数の仕事をされている場合は、すべての仕事に従事する時間の合計時間についても、お

答えください。 また、配偶者・バートナーが仕事をしている方は、配偶者・バートナーの週あたりの労働時間

なが、もに向着・ハードケーが、正事をしている方は、配向者・ハードケーが過過がための方動時間をお答えください。 それぞれあてはまるものを1つずつ選んでください。(それぞれひとつずつ) ※残業代の支払いとは関係なく、みなし労働時間制の方や管理職の方も実際に働いている時間をお答えください。

	回答方向	週20時間未満	週20~30時間未満	週30~40時間未満	週40~50時間未満	週50~60時間未満	週60時間以上	わからない
1	あなたが、主な仕事こ従事する労働時間	0	0	0	0	0	0	0
2	あなたが、すべての仕事に従事する労働時間の合計 (複数の仕事をしている場合)	0	0	0	0	0	0	0
3	配偶者・パートナーが、すべての仕事に従事する労働時間の合計	0	0	0	0	0	0	0

次へ

あなたのふだんの通動時間は片道どのくらいですか。 あてはまるものを1つ選んでください。

- 通動していない(自宅で仕事をしたり、事務所に寝泊まりをしている)
- 30分未満
- 30~60分未満
- 60~90分未満
- 90~120分未満
- 〇 120分以上

次へ

あなたの職場で、あなた自身は次のような働き方をすることができますか。 あてはまるものをそれぞれいつずつ選んでください。(それぞれひとつずつ)

	回答方向	している	してみたいが、できていない	してみたいとは思わない	わからない
1	所定よりも短い時間だけ働く(短時間が務など)	0	0	0	0
2	始業時間・終業時間の繰上・繰下を柔軟に変更する	0	0	0	0
3	勤務時間中に、数時間程度中抜けをする	0	0	0	0
4	プレックスタイム	0	0	0	0
5	テレワーク・在宅勤務	0	0	0	0

あなたの仕事の休みの日数についてお聞きします。 月あたりの、「1 所定休日や法定休日などに定められた本来休める日数」、「2 実際に仕事を しない日数」、「3 希望する仕事をしない日の日数」をそれぞれお答えください。

いるい自教、「3 希望するに事をしない自め自教がをされている各人などさい。 (それぞれひとつずつ) 週休2日制の場合、本来休める日数は、8日程度といてお考えください。 ※ふだんから年次有給休暇を取得している場合は、年次有給休暇を「実際に仕事をしない日数」に含めてお考えください。 ※規則や契約上、本来仕事が休みの日であるのに、メールをチェックするなど仕事のために 30分以上の時間を割いた日は、「仕事をした日」とみなし、「実際に仕事をしない日数」には含めずにお答えください。

	回答方向	全くない	1	2 日	3 🖽	4 日	5	6	7 日	8	9	1 0 日	1 1 B	12日以上	わからない
1	本来体める日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	実際に仕事をしない日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	希望する仕事をしない日の日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

次へ

- あなたは、過去一年間に年次有給休暇を何日程度取得しましたか。 ※年次有給休暇とは、労働者に与えられる法定の有給休暇を指します。 ※勤務先が独自に定める特別休暇は除いてお答えください。特別休暇には、「病気休職制度」「ボランティア休暇」「リフレッシュ休暇」「裁判員休暇」などがあります。
  - 10日以上
  - ○5日以上、10日未満
  - ○5日未満
  - わからない

次へ

次のような休暇の取得状況として、あてはまるものを1つ選んでください。

(それぞれひとつずつ) ※休暇の制度の種類に関わらずお答えください。

	回答方向	取得できている	取得希望はあるが、取得していない	取得希望はなく、取得していない	わからない
1	5日以上の連休 (土日祝日や有給休暇、特別休暇等を含めた連続した休日)	0	0	0	0
2	半日単位の休暇	0	0	0	0
3	1時間単位の休暇	0	0	0	0

は300 あなたは、動務したのち、次回の動務開始までの時間が11時間未満であることが、どの程度ありますか。 ※例えば、午後10時に仕事を終えて、翌日午前8時から動務を開始する場合、次回の動務開始までの時間は「10時間」となります。

- ○月に、5回以上ある
- ○月に、3~4回ある
- ○月に、1~2回ある
- ○全ない
- わからない

次へ

あなたの仕事についてお聞きします。 次の項目があてはまるかどうか、それぞれ1つずつ選んでください。(それぞれひとつずつ)

	回答方向	あてはまる	まああてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
1	仕事こやりがいを感じる	0	0	0	0	0	0
2	仕事を通じて、知見や専門性を深めることができる	0	0	0	0	0	0
3	反復性が強いと感じる	0	0	0	0	0	0
4	仕事の進め方の裁量が大きいと感じる	0	0	0	0	0	0
5	顧客や業務契約による拘束性が高いと感じる	0	0	0	0	0	0
6	Πテクノロジーの活用の余地が大きいと感じる	0	0	0	0	0	0

あなたの職場の様子についてお聞きします。 次の項目があてはまるかどうか、それぞれつずつ選んでください。(それぞれひとつずつ) ※雇用者のない個人事業主やフリーランスで働いている方は、ご自身や仕事仲間、取引先 の状況を想定してお答えください。

	回答方向	あてはまる	まああてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
1	従業員のワーク・ライフ・バランスが配慮されている	0	0	0	0	0	0
2	結婚や育児、介護等を理由に仕事を辞める人が多い	0	0	0	0	0	0
3	男女ともに活躍ができる	0	0	0	0	0	0
4	労働時間を適切に管理している	0	0	0	0	0	0
5	休暇の取得状況を適切こ管理している	0	0	0	0	0	0
6	長く働くことよりも、効率よく働くことがよしとされる	0	0	0	0	0	0
7	顧客や取引先のワーク・ライフ・バランスを配慮している	0	0	0	0	0	0

次へ

# Q39

勤務先での、あなたの働きぶりに対する評価や処遇について、どのように感じますか。 あてはまるものを1つずつ選んでください。(それぞれひとつずつ)

	回答方向	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	評価の基準が明確こされている	0	0	0	0	0	0
2	評価が妥当だと感じる	0	0	0	0	0	0
3	給与や待遇が妥当だと感じる	0	0	0	0	0	0
4	性別や働き方に関わらず、成果で公平に評価されている	0	0	0	0	0	0
5	性別や働き方に関わらず、能力アップや訓練を受ける機会がある	0	0	0	0	0	0
6	性別や働き方に関わらず、キャリアアップができる	0	0	0	0	0	0

次へ

本がたは過去一年間に 現在や将来の仕事のために 自己啓発の活動をしましたか。 ※社内外の勉強会や研究会への参加 民間教育訓練機関や公共職業能力開発施設等で 提供される講座等を受講することなどの活動をいいます。

- 自己啓発を行った
- 自己啓発を行いたかったが、行っていない
- 自己啓発に関心がなかった
- わからない

・・・・ 自己啓発活動についてお聞きします。 以下の項目について、あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んでください。 (それぞれひとつずつ)

	回答方向	あてはまる	まああてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
1	仕事が忙くて、自己啓発のための時間がとれない	0	0	0	0	0	0
2	家事、育児、介護等のために、自己啓発のための時間がとれない	0	0	0	0	0	0
3	自己啓発のために使う金銭の余裕がない	0	0	0	0	0	0
4	自分がどのような自己啓発活動を行ってよいかわからない	0	0	0	0	0	0
5	自己啓発を行える機会や場所が身近こない	0	0	0	0	0	0
6	会社や行政から自己啓発に関する情報が十分に提供されている	0	0	0	0	0	0
7	会社や行政から自己啓発の時間確保のための支援が十分ある	0	0	0	0	0	0
8	会社や行政から自己啓発のための金銭的で支援が十分ある	0	0	0	0	0	0
9	自己啓発に時間を費やすことに家族から協力が得られている	0	0	0	0	0	0

次へ

# Q42

あなたの今後の結婚に関する意向として、あてはまるものを1つ選んでください。 ※事実婚を含めてお答えください。

- 結婚したい・パートナーを持ちたい
- 結婚するつもりはない・パートナーを持つつもりはない
- わからない

次へ

# Q43

G43 結婚についてどのように思いますか。 現在、配偶者・パートナーがいる方は現在の結婚生活についてお答えください。 現在、配偶者・パートナーがいない方は、結婚についてどのようにお考えになるかお答えください。 以下の項目について、あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んでください。 (それぞれひとつずつ)

	回答方向	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	配偶者・バートナーと良好な関係を続けることができるかどうか不安こ思う	0	0	0	0	0	0
2	家庭内の役割を果たすことが負担している	0	0	0	0	0	0
3	配偶者や自分の親の介護が負担しなる	0	0	0	0	0	0
4	経剤な余裕が持てる	0	0	0	0	0	0
5	仕事と家庭生活を両立できる	0	0	0	0	0	0
6	自分のために使える時間がない	0	0	0	0	0	0
7	出産や子育でについて不安に思う	0	0	0	0	0	0
8	子どもの発達や将来を不安に思う	0	0	0	0	0	0

- ○子どもは持ちたくない
- 0 1人
- O 2A
- O 3Y
- 〇 4人
- 〇 5人以上

次へ

あなたは、今後の5年間のうちに、ご家族・親族を介護する可能性はありますか。 ※「介護」には、排せつや入浴等の「身体介助」、施設や遠距離での「介護」に加え、定期的な声かけ、見守り)、食事のしたくや掃除、洗濯などの家事、ちょっとした買い物やゴミだし、通院の送迎や外出の手助け、入退院の手続きや金銭の管理などの「手助」も含めてご回答ください。

- 現在、介護をしている
- 介護する可能性がある
- 介護することはない
- わからない

次へ

る。 あなたのふだんの生活(平日)における、家事、育児、介護に費やす時間をお答えください。 また、配偶者・パートナーがいる方は、配偶者・パートナーが家事、育児、介護に費やす時間

でのきんいとさい。 あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んでください。(それぞれひとつずつ) ※子育て中ではない、介護をする人がいないなどの場合は、「まったくしていない」を選んでく ださい。

	回答方向	まったくしていない	1 5 分未満	15分~30分未満	30分~1時間未満	1時間~2時間未満	2時間~3時間未満	3時間~4時間未満	4時間~5時間未満	5時間~6時間未満	6時間~7時間未満	7時間~8時間未満	8時間以上	わからない
1	あなたが行う家事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	あなたが行う育児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	あなたが行う介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	配偶者・パートナーが行う家事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	配偶者・パートナーが行う育児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	配偶者・パートナーが行う介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ik.

あなたは、子育てや介護をしながら、現在の仕事を続けたり、やりがいを持って働くことができると思いますか。

であることでいる。 あなたの現在の観片方や職場の様子を踏まえてお答えください。 現在、子育でや介護をしていない場合でも、そうなった場合を想定してお答えください。 あてはまるものをそれぞれ₁つずつ選んでください。(それぞれひとつずつ)

	回答方向	そう思う	まあそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	子育でをしながら、現在の仕事を続けることができる	0	0	0	0	0	0
2	子育てをしながら、仕事にやりがいを持って、能力を発揮できる	0	0	0	0	0	0
3	介護をしながら、現在の仕事を続けることができる	0	0	0	0	0	0
4	介護をしながら、仕事こやりがいを持って、能力を発揮できる	0	0	0	0	0	0

次へ

### Q48

ながしま、あなたが住んだり、働いたりしている地域社会に対して、ボランティア等を通じた社会参加をしていますか。 「社会参加とは、地域での近所づきあいやスポーツ・趣味の活動、社会貢献活動等を含めてお答えください。

- 社会参加をしている
- 社会参加に関心があるが、していない
- 社会参加に関心がない
- わからない

次へ

# Q49

あなたは、自分の趣味・娯楽や打ち込みたいことを満足にできていますか。 あてはまるものを1つ選んでください。

- 満足にできている
- やや満足こできている
- ○どちらともいえない
- あまり満足にできていない
- 満足にできていない
- 趣味・娯楽や打ち込みたいことがない

個人の生活(趣味・娯楽や打ち込みだいこと)についてお聞きします。 以下の項目について、あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んでください。 (それぞれひとつずつ)

	回答方向	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	仕事が忙しくて、個人の生活のための時間がない	0	0	0	0	0	0
2	家事、育児 介護が忙くて、個人の生活のための時間がない	0	0	0	0	0	0
3	個人の生活のために使える金銭の余裕がない	0	0	0	0	0	0
4	個人の生活を充実させるための機会や活動の場 設備等がない	0	0	0	0	0	0
5	活動のためのコミュニティがない、仲間が集まらない	0	0	0	0	0	0

次へ

あなたは、現在の自分の健康状態でついて、どのように考えていますか。 あてはまるものを1つ選んでください。

- ○良い
- まあ良い
- ○どちらともいえない
- やや悪い
- ○悪ヽ

次へ

Q52

GS2 病気・ケガのために、治療や通院をしながら仕事をすることについてお聞きします。 あなたは、治療や検査のために2週間に1回程度病院に通う必要がある状況で、現在の仕事 を続けたり、やりがいを持って働くことができると思いますか。 現在、病気・ケガを抱えたり、治療や通院をしていない場合でも、そのような事態になった場 合を想定してお答えください。 あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んでください。(それぞれひとつずつ)

	回答方向	そう思う	まあそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	病気・ケガのために、治療や適気をしながら、 現在の仕事を続けることができる	0	0	0	0	0	0
2	病気・ケガのために、治療や適定をしながら、 仕事こやりがいを持って、能力を発揮できる	0	0	0	0	0	0

送信